

対応状況報告書

大 学 名： 鹿児島大学

評価実施年度： 令和3年度

報 告 年 度： 令和4年度

対象となる基準	基準5－3
改善を要する点	○ 連合農学研究科博士課程において、実入学者数が入学定員を大幅に上回っている。
対応状況	・連合農学研究科：入学定員充足率 1.19 倍（平成 30～令和 4 年度）と改善されている。 上記の改善を要する点の指摘に対して、令和 2 年度制定の連合農学研究科入学者選抜の合否判定基準等に関する申合せにより、4 月入学入試で募集人員を満たさなかった専攻のみ 10 月入学入試において欠員分の募集を行うこととし、令和 3 年 4 月入学入試より適用し、適正な入学定員の管理に努めている。 【根拠資料・データ】 認証評価共通基礎データ 5-3-1-01_鹿児島大学大学院連合農学研究科入学者選抜の合否判定基準等に関する申合せ

(注)

1. 機構で受けた大学機関別認証評価において、「改善を要する点」として指摘された事項の対応状況について記入してください。
2. 「改善を要する点」には、評価結果報告書の「Ⅱ 基準ごとの評価」の【改善を要する点】に記載された内容をそのまま転記してください。
3. 「対応状況」には、「改善を要する点」として指摘された事項に関して改善された状況の具体的な内容及びその改善を実現した取組について、根拠資料・データ等とともに「対応状況」欄に記入してください。
4. 根拠資料・データ等は、その名称を記載のうえ、別添として添付してください。評価結果の追記公表の際に併せて公表しますので、資料番号については、既存資料と重複しないよう、既存資料の資料番号以降の連番としてください。
5. 評価を受けた年度の翌年度を一年度目として起算した場合の三年度目の 6 月 30 日までに改善していると判断していない事項については、対応状況欄にその旨のみを記載してください。

対応状況報告書

大 学 名： 鹿児島大学評価実施年度： 令和3年度報 告 年 度： 令和6年度

対象となる基準	基準5－3
改善を要する点	○ 理工学研究科博士後期課程において、実入学者数が入学定員を大幅に下回っている。
対応状況	現時点で改善された状況にあると判断していない。

(注)

1. 機構で受けた大学機関別認証評価において、「改善を要する点」として指摘された事項の対応状況について記入してください。
2. 「改善を要する点」には、評価結果報告書の「Ⅱ 基準ごとの評価」の【改善を要する点】に記載された内容をそのまま転記してください。
3. 「対応状況」には、「改善を要する点」として指摘された事項に関して改善された状況の具体的な内容及びその改善を実現した取組について、根拠資料・データ等とともに「対応状況」欄に記入してください。
4. 根拠資料・データ等は、その名称を記載のうえ、別添として添付してください。評価結果の追記公表の際に併せて公表しますので、資料番号については、既存資料と重複しないよう、既存資料の資料番号以降の連番としてください。
5. 評価を受けた年度の翌年度を一年度目として起算した場合の三年度目の6月30日までに改善していると判断していない事項については、対応状況欄にその旨のみを記載してください。